

甲第43号証

北海道標茶高等学校非行事故報告書(釧路市教育委員会宛)

別記第1号様式(日本工業規格A列4番縦型)

非 行 事 故 報 告 書

平成//年//月//日

学校名 北海道標茶高等学校

所在地 川上郡標茶町常盤10丁目1番地

校長名 佐藤吉



事 故 の 種 類		個人 <input checked="" type="checkbox"/> 集団	・自校児童生徒(2)人
主たる事故:	オートバイ窃盗		・他校児童生徒()人
付随する事故:	脱走中運転事故死		・その他()人

(1) 児童生徒氏名	(ふりがな) [Redacted]	(2) 性別	[Redacted]	(3) 事故発生時の満年齢	[Redacted]	(4) 学年等	小中学校 高等学校 <input checked="" type="checkbox"/> 金定	年 科 年
(5) 発生日時	平成 // 年 10 月 19 日 (火 曜 日) 午前・ [Redacted] / 時 00 分ころ							
(6) 発生場所	[Redacted] のパチンコ店脇							
(7) 事故の概要	①発見者等	ア 教職員 イ 親 <input checked="" type="checkbox"/> 警察 エ その他()						
	②発生以前の問題徴候、発生までの経緯、原因等	10月18日下校後、同級生2名と共に [Redacted] の友人宅に遊びに行き、夜中お遊んだ後、早朝5時頃 [Redacted] の自宅に戻り、同級生の [Redacted] と共に午後(19日)1時頃まで寝ていた。日頃からオートバイや自動車には相好興味を持っていた。						
(8) 事後の対応	③内 容	10月19日午後1時30分頃、友人と一緒に自転車で市街地に行き、たまたま通りがかったパチンコ店脇に駐車してあり、ヘルメット、キーが付いたままの250CCオートバイを見つけ、二人共謀してこれを盗んだ。10月22日まで友人と交互に乗り廻していた。						
	①当該児童生徒への指導及び処置	[Redacted] が盗んだオートバイで友人宅に行ったため行方がわからなくなった際、路上でこの事実が判明したが、事故死したため処置はない。						
	②校内的な取組	ア 訓告 イ 停学(含謹慎)(日間・無期) ウ 退学 <input checked="" type="checkbox"/> その他(交通事故死)						
	③父母、関係機関への対応	10月26日 臨時全校集会を行ない、交通事故および非行防止と全生徒に訴えた。						
(9) 報道の有無	④今後の指導及び対策	11月1日 緊急PTA役員会を開催し保護者への指導監督強化依頼の他、捜査機関への働きかけ						
	④今後の指導及び対策	校内外での各担当生徒指導への見直しと、家族・地域との連携をより密にし積極的な情報提供を依頼した。						
(9) 報道の有無	[Redacted]	報道機関、月日等	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
(10) 備考								